

～ 災害に強い砂防の整備 ～

中沢 通常砂防事業

(牧之原市中)

位置図

●事業概要

【事業目的】土砂災害から住民の方々の生命及び財産を守ります

中沢の上流域は、杉や檜を中心とした針葉樹、雑木を主体とした広葉樹、竹林及び茶畑が広がってます。地質は、泥岩を基盤としているものの、溪床には多量の不安定土砂が堆積しています。

平成25年4月6日の集中豪雨では、上流域で土砂が流出したのが確認されています。

今後、台風等による集中豪雨により、不安定土砂とともに立木が流出する土砂災害が発生する恐れがあります。

そこで、土砂災害防止のための砂防えん堤を施工することにより、下流域の人家、県道、市道及び耕作地を保全します。

【全体計画】

事業費	142百万円
堰堤工	N=1基
事業期間	平成26年度～平成29年度(予定)

【平成29年度の工事内容】

えん堤工、溪流保全工



出典: OpenStreetMap(<http://www.openstreetmap.jp>)

【お問合せ先】 静岡県島田土木事務所 工事第3課

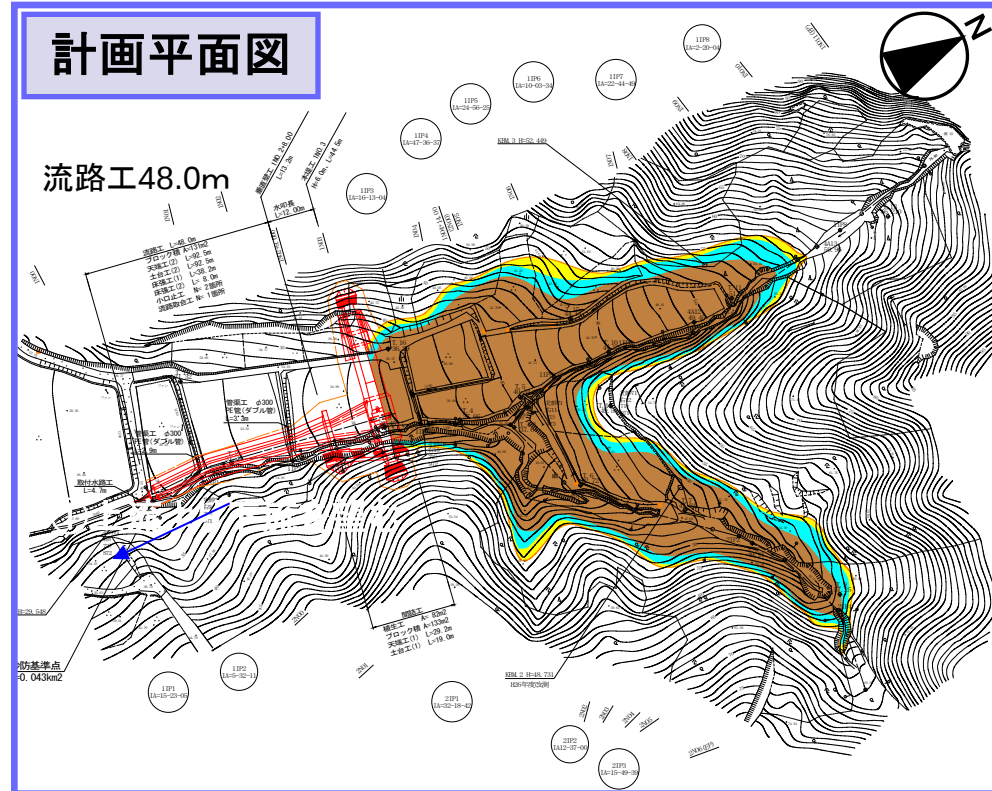
電話: 0547-37-1087

平成29年11月

中沢 通常砂防事業 (牧之原市中)

計画平面図

流路工48.0m

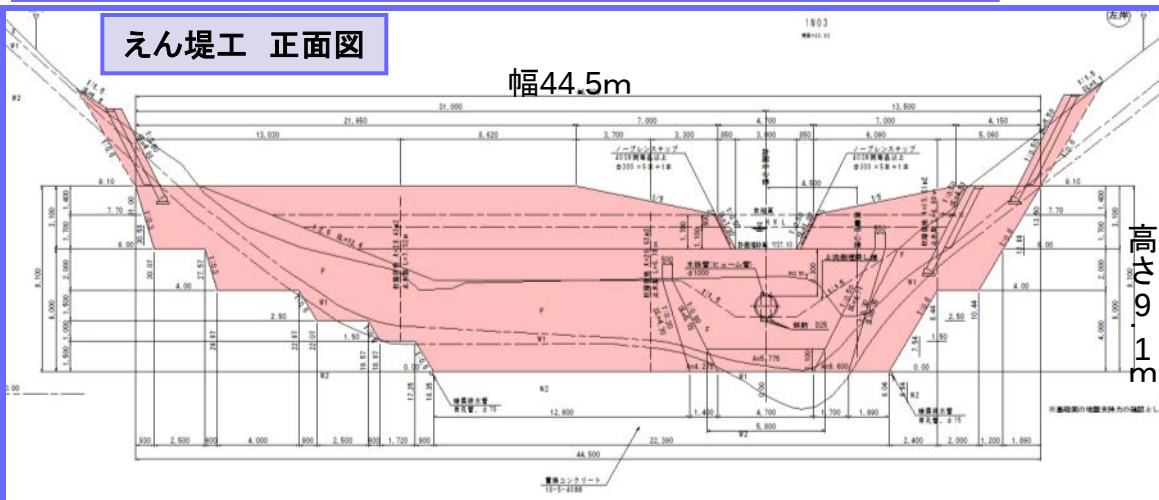


完成イメージ



えん堤工 正面図

幅44.5m



全景写真



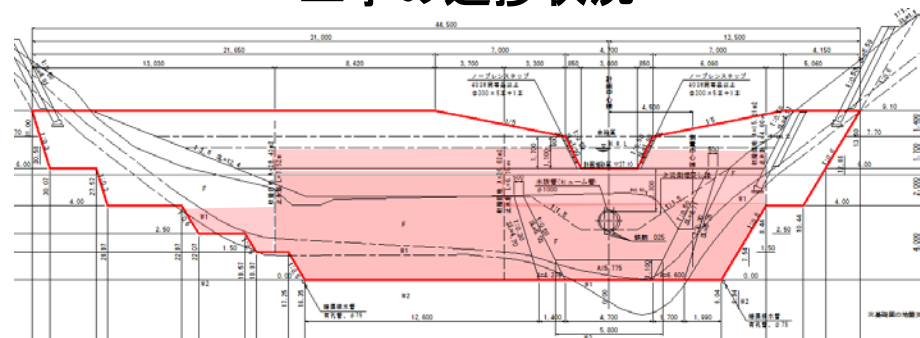
工事計画位置

保全人家 16戸

平成29年11月

中沢 通常砂防事業 (牧之原市中)

工事の進捗状況



下流から見た中沢



残存型枠設置中の様子



上流には土砂や倒木が堆積しています